

平成 22 年度 公開講演会 実績

テーマ	講師等	参加者
<p>児童への読み聞かせボランティア講座 in 熊本県立大学 (H22.6.5、6.26)</p>	<p>講演 「読み聞かせの意義・こころがまえの技術」 「意見交換と技術指導」 西村るり(本学大学院生)</p>	<p>80 名</p>
<p>シンポジウム「命、響きあう」 －映画「育子からの手紙」を 観て学ぶもの－ (H22.6.19)</p>	<p>映画「育子からの手紙」試写  パネルディスカッション 「命、響きあう・・・ 映画「育子からの手紙」を観て学ぶもの」 パネリスト： 宮里邦子(熊本大学大学院生命科学研究部教授) 清田純子(たんぽぽハウス代表) 永尾孝雄(総合管理学部教授) 相澤 徹((株)フィルム・クレッセント代表取締役) コーディネーター： 棟方信彦(総合管理学部教授)</p>	<p>150 名</p>
<p>居住環境学科講演会 「これまでの仕事と実務の 紹介 建築家・金子由里子 講演会」 (H22.6.30)</p>	<p>講演 「これまでの仕事と実務の紹介」 金子由里子 (建築家・由宇設計一級建築士事務所主宰)</p>	<p>80 名</p>
<p>居住環境学科講演会 まちづくり講演会 「八女福島における町並み 保存の取組とまちづくり運 動」 (H22.7.7)</p>	<p>講演 「八女福島における町並み保存の取組とまちづくり運動」 加藤浩司 (有明工業高等専門学校建築学科准教授)</p>	<p>50 名</p>
<p>細川幽斎没後四百年記念 シンポジウム (H22.11.5)</p>	<p>パネルディスカッション パネリスト： 赤瀬信吾 (京都府立大学教授・冷泉家時雨亭文庫調査主任) 山田康弘(聖学院大学非常勤講師) 川平敏文(九州大学大学院人文科学研究院准教授) コーディネーター： 鈴木 元(文学部教授)  講談「細川の福の神」 旭堂南海 師</p>	<p>270 名</p>

	<p>幽齋をめぐる講談と小講座の会 (H23.11.6 於:熊本県立図書館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 小講座1 「幽齋研究 何がわかってきたのか」 鈴木 元(文学部教授)</li> <li>• 講談 「秀吉の風流修行」 旭堂南海 師</li> <li>• 小講座2 「文学史と話芸 螢は鳴くかをめぐって」 鈴木 元(文学部教授)</li> </ul>	
<p>建築家・妹島和世講演会 (H22.11.6)</p>	<p>講演 「環境と建築」 妹島和世(妹島和世+西沢立衛/SANAA)</p>	370 名
<p>景観形成トップセミナー (H22.11.19)</p>	<p>基調講演 「美しい風景づくりに向けて」 西村幸夫(東京大学先端科学技術研究センター)</p> <p>事例発表 人吉市 田中信孝市長 阿蘇市 佐藤義興市長 山都町 甲斐利幸町長</p>	250 名
<p>潮谷義子客員教授 特別講義 「少子高齢社会がものがたるもの」 (H22.11.22)</p>	<p>特別講義 潮谷義子(長崎国際大学学長、前熊本県知事、本学客員教授)</p>	370 名
<p>特別講義「東アジアにおける時間と時計」 (H22.11.29)</p>	<p>特別講義 宮島一彦(同志社大学理工学研究所教授)</p>	50 名
<p>宮崎暢俊客員教授特別ゼミ 「とっぱす」に生きる (H22.12.6)</p>	<p>特別ゼミ 宮崎暢俊(九州ツーリズム大学学長、前小国町長、本学客員教授)</p>	20 名
<p>居住環境学科講演会 「建築科・菊地宏講演会」 (H22.12.6)</p>	<p>講演 「建築と身の回り」 菊地 宏(建築家・菊地宏建築設計事務所主宰)</p>	90 名

<p>2011 新春ランドスケープ鼎談 「水の都とビオトープ」 (H23.1.28)</p>	<p>基調講演 「生物多様性とビオトープ:水の都に期待すること」 勝野武彦(日本大学生物資源科学部教授)</p> <p>新春鼎談 「水の都・熊本とビオトープの整備・管理」 勝野武彦(日本大学生物資源科学部教授) 神田修二(環境省九州環境事務所長) 菘茂壽太郎(熊本県立大学理事長)</p>	<p>120 名</p>
<p>葉祥栄客員教授特別講義 「環境と共生する時代を生きる」(H23.2.13)</p>	<p>特別講義 葉祥栄(建築家・熊本県立大学客員教授)</p>	<p>200 名</p>
<p>第 3 回多文化共生シンポジウム in くまもと “外”からみた熊本は!? (H23.2.19)</p>	<p>第 1 部 多文化共生クラスター活動紹介 原野 陽子氏(熊本県立大学生)</p> <p>第 2 部 基調講演 「世界 60 カ国以上を訪問した経験から語る九州・熊本！～すばらしい、いいところたくさんあるよ！～」 羽賀 友信氏 (新潟県長岡市国際交流センター 『地球広場』 センター長)</p> <p>第 3 部 パネルディスカッション 「多文化の財産とは」 パネリスト: 羽賀 友信 (新潟県長岡市国際交流センター 『地球広場』 センター長) 上田 真実氏 (熊本市国際交流振興事業団) 留学生</p>	<p>200 名</p>
<p>日韓行政研究フォーラム 「日韓地方自治の現在」 (H23.2.22)</p>	<p>第 1 部会 「地方分権改革と自治体のアドミニストレーション」</p> <p>報告: 「韓国の地方分権改革について」 権寧周(Young Joo Kwon、ソウル市立大学校教授) 「地方自治体における危機管理—阪神淡路大震災と復興プロジェク</p>	<p>50 名</p>

	<p>トー」  明石照久(熊本県立大学教授)  討論:  金大墳(Dae Jin Kim ソウル市立大学校助教授)  上拂耕生(熊本県立大学准教授)  司会:  今里佳奈子(熊本県立大学教授)</p> <p>第2部会  「地域づくりと「民」の力」</p> <p>報告:  「韓国の社会的企業について」  金潤浩(Yoon Ho Kim ソウル市立大学校助教授)  「地域の「宝」を利用したまちづくり」  討論:  李柱憲(Joo Hun Lee ソウル市立大学校助教授)  桑原隆広(熊本県立大学教授)  司会:  朴庸燦(Yong Chan Park ソウル市立大学校教授)  黄在南(熊本県立大学教授)</p>	
環境共生フォーラム (H23.3.5)	<p>第1部  「食健康科学科の10年を振り返る」  菅野 道廣(熊本県立大学名誉教授)  白土 英樹(環境共生学部教授)</p> <p>第2部  「食健康科学科の研究・教育へのこれからの取り組み」  南 久則(環境共生学部教授)  松崎 弘美(環境共生学部准教授)  赤星 亜朱香(環境共生学部助教)</p>	50名
菊池溪谷の森と動物に関するシンポジウム (H23.3.6)	<p>「菊池溪谷の森林の変化」  山川博美  (森林総合研究所九州支所 森林生態系研究グループ研究員)</p> <p>「菊池溪谷の動物の変化」  安田雅俊  (森林総合研究所九州支所 森林生態系研究グループ主任研究員)</p> <p>「九州のヤマネの生態」  大野愛子(熊本県立大学大学院生)</p>	60名